

日常の意識と情報が命を救う 防災・減災と再生可能エネルギーの活用



まさかこんな事になるなんて…

被災したあと（災害が起きた後）に皆が思うことは、「まさか自分の住む地域でこんな事になるなんて…」
災害に予告というものはありません。だから、日頃の生活の中で、「災害が起きた時は」を意識することがとても重要なこととなります。阪神・淡路大震災から22年、あの大災害から関西では着実に復興を歩む一方で、東日本大震災、熊本地震、鳥取地震などの報道で見るたびに「やっぱり災害って怖い」と思う方もいるのではないのでしょうか？
また、少しずつ薄れゆく体感の記憶に、報道を見て“はっ”とする人も多いと思います。
今、また大災害が訪れた時、皆さんは、皆さんの愛する家族や知人と自分自身を守る術と情報をお持ちでしょうか？
本講座は、災害発生時に必要な判断と被災避難に関しての基礎情報を共有し、生活する上での危機管理意識を再認識すると共に、災害時に地域で活用できる再生可能エネルギー情報や災害グッズを紹介致します。

【会場】西宮市市民交流センター2階 B会議室

【内容】講演とディスカッション

【日時】平成29年2月23日（木）13:30～15:30

【講師】荻原 俊亮

(NPO法人関西再生可能エネルギー協会理事長・西宮市環境審議会委員・小売電気アドバイザー)

【申込方法】下記の方法にてお申込み下さい。

①裏面申込書FAX ②HP申込フォーム ③メール ④電話

※HP申込フォームは、裏面をご確認ください。

【定員】40名

【主催】NPO法人関西再生可能エネルギー協会
西宮市市民交流センター

【お問合せ】NPO法人関西再生可能エネルギー協会
TEL: 050-1157-2918 Mail: info@kansaisaiene.com

※本講座は、平成28年度西宮市市民交流センター主催・団体連携事業として開催致します。

